

「中学生のもつ『場』における意欲」研究3  
＜場の社会史からみた動機づけのメカニズムの研究＞

## ■ネットワーク化社会の動機づけ■

～他者の視線のない生活空間をめぐる問題～

岩間夏樹（ライズコーポレーション）

研究対象

中学生、中学生を中心とした若者全般

テーマ

### 研究1＜授業を中心とした中学生の学習意欲研究＞

中学校現場で、中学生の学習・生活意欲を促進する学校内の「場」づくりの条件とその具体的な姿を明らかにする。(教科の授業場面、特別活動場面、それらを含めたスクールカリキュラムプランニング)

\*理論研究+授業観察、分析を中心とした研究

…心理学的視点からのアプローチ

奈須正裕 国立教育研究所 教育方法研究室

### 研究2＜インフォーマルな場における中学生の意欲研究＞

中学校現場のインフォーマルな場における、「仲間づくり・集団帰属への意欲」と「学校に行く意欲」を調査し、相互の関係性とその背後にある家庭環境との関連を探る。

\*定量調査（中学生への質問紙調査）と家族面接調査をセットにした研究

…精神医学的視点からのアプローチ

田村毅 東京学芸大学助教授・精神科医

### 研究3＜場の社会史からみた動機づけのメカニズムの研究＞

若者が持つ人間関係を中心とした「場」がどのような機能を果たしてきたのかを歴史的に振り返り、それを前提に、今後中学生が意欲的になれる生活空間の条件について探る。

\*文献を中心とした研究+質的調査（質問紙調査、グループインタビュー）

…社会学的視点からのアプローチ

岩間夏樹 ライズコーポレーション代表取締役